

変流器の JCSS 校正

JCSS校正証明書は、IATF 16949(ISO/TS 16949)、UL規格及び各種安全規格に対応できます。校正結果は、ILAC/APACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 対象測定器

大電流から小電流までを、安全に、精度良く測定することは大変な作業です。このため、電流の測定は、変流器（CT）を用いて取り扱いが容易な電流に変換（変成）し、計器との組み合わせで測定する方法で用いられます。

CTは、絶縁が優れていること、変成比が正確であることが重要です。



■ 校正範囲及び校正の不確かさ

校正条件	電流（定格一次電流）	校正の不確かさ（ $k = 2$ ）
周波数 50 Hz、60 Hz 二次負担 100 VA ~ 2 VA (5 A) 力率 1	12 kA 以下 5 mA 以上	比誤差 0.006 % 位相角 0.2 分

校正の不確かさは、校正範囲で一番小さなものを記載しています。

■ 校正のご利用方法



日本電気計器検定所 標準部 校正サービスグループ

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目15番7号

TEL : 03-3451-6762 FAX : 03-3451-1497

E-Mail : kousei-info@jemic.go.jp URL : <https://www.jemic.go.jp>